

編集後記

- ▼社会福祉法人 清水福祉会 水野智志理事長に新春インタビューをさせていただきました。
- ▼最近話題のサルコペニアとフレイルについて、当院の医師が学会発表させていただきました。体温と筋肉量に目線を向けた効率的なリハビリテーションがフレイルの予防になる。そんな、健康寿命を延ばすための試みをより一層取り組んでいきたいと思ひます。
- ▼昨年、10名の技能実習生が当法人に入職いたしました。実習生の皆さんにとって言語や文化の違う慣れない環境ですが、日本の介護技術を身に付けてもらうべく、真摯に向き合っていきたいと思ひます。
- ▼毎年恒例になりつつあります、地域のおまつりへ参加させていただきました。地域に貢献できる法人であるように、たくさんの地域住民の方との触れ合いを大切にしていきたいと思ひています。
- ▼今年一年も、皆様にとって良い一年でありますようお祈り申し上げます。(Y)

インフォメーション

医療と介護。そして、その未来へ。

医療法人 清水会

- 鶴見緑地病院
- ミズノ胃腸科・内科・整形
- 介護老人保健施設 おひさま園
- 森小路清水会クリニック
- トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
- 鶴見緑地病院橋波リハビリセンター

社会福祉法人 清水福祉会

- 特別養護老人ホーム／養護老人ホーム 旭さくら苑
- さくら苑 デイサービスセンター太子橋
- ケアハウス鶴見緑地
- 特別養護老人ホーム 城東こすもす苑
- 特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑
- サービス付き高齢者向け住宅 さくら
- 介護付き有料老人ホーム 鶴見緑地
- 小規模多機能ホーム さくら
- 特別養護老人ホーム 城東さくら苑

スタッフ
募集

清水会グループ 統括本部
〒535-0022 大阪市旭区新森3丁目1-12

採用係

☎06-6952-5188
ホームページに求人詳細を掲載しています

清水会グループ
ホームページ
QRコード



清水会グループ
facebook
QRコード



清水会グループ



医療法人 清水会
鶴見緑地病院
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-8
☎06-6997-0101 図06-6992-0151



医療法人 清水会
介護老人保健施設 **おひさま園**
〒535-0021 大阪市旭区清水2-1-21
☎06-6952-0101 図06-6957-0202



医療法人 清水会
ミズノ胃腸科内科整形
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6952-5058 図06-6952-5311



医療法人 清水会
森小路 清水会クリニック
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-24
☎06-6958-7070 図06-6952-7755



医療法人 清水会
トム・ソーヤ 訪問看護ステーション
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6956-0505 図06-6956-0808



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人福祉施設 **旭さくら苑**
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-23
☎06-6957-8008 図06-6957-8009



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人ホーム **さくら苑**
〒535-0001 大阪市旭区太子橋2-8-31
☎06-4254-3003 図06-6951-1001



社会福祉法人 清水福祉会
介護保険特設施設 **ケアハウス鶴見緑地**
〒570-0044 守口市南寺方南通3-4-16
☎06-6998-3003 図06-6998-3001



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **城東こすもす苑**
〒536-0016 大阪市城東区蒲生2-2-38
☎06-6933-2002 図06-6933-2333



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **鶴見緑地苑**
〒570-0032 守口市菊水通3-16-2
☎06-6995-5005 図06-6995-5225



社会福祉法人 清水福祉会
サービス付き高齢者向け住宅 **さくら**
〒535-0022 大阪市旭区新森3-3-31
☎06-6958-7007 図06-6952-7733



社会福祉法人 清水福祉会
介護老人ホーム **鶴見緑地**
〒570-0043 守口市南寺方東通1-1-31
☎06-6997-9009 図06-6992-9009



医療法人 清水会 **鶴見緑地病院**
橋波リハビリセンター
〒570-0039 守口市橋波西之町2-4-19
☎06-6991-0030 図06-6991-0220



社会福祉法人 清水福祉会
地域密着型サービス **さくら**
小規模多機能ホーム
〒535-0021 大阪市旭区清水3-15-17
☎06-6954-7100 図06-6955-6500



社会福祉法人 清水福祉会
特別養護老人ホーム **城東さくら苑**
〒536-0004 大阪市城東区今福西6-6-20
☎06-6939-7000 図06-6939-7010

URL <http://www.seisuiikai.net/>



医療と介護。そして、その未来へ。



Seisui

Contents

- 02・03 新春インタビュー 社会福祉法人 清水福祉会 水野智志理事長
- 04 橋波リハビリセンターで「一般無料体験会」開催／技能実習生の入職オリエンテーションを開催
- 05 いま話題のサルコペニア、フレイルって何？／中学2年生の職場体験学習
- 06 〈クローズアップ〉第34回守口市市民まつりに清水会グループが参加／気になる症状
- 07 第14回新森まつりに参加／レシピ紹介

表紙写真／「山シリーズ」厳冬の浅間山
撮影：山内康雄Dr.（鶴見緑地病院）

2020.01.Vol.27

清水福社会 水野智志理事長に聞く



社会福祉法人 清水福社会
理事長 水野 智志

少子高齢化が進み、医療・介護の改革が叫ばれる中、清水会グループとして創業45周年の節目を迎える本年、グループの担う役割と責任は一段と重くなっている。そこで、新春インタビューとして、社会福祉法人水野理事長に昨年の総括と今年の抱負について伺った。
(インタビューはせいすい編集部)

——理事長におかれては、ますますお元気で、令和2年の新春をお迎えになったことをお喜び申し上げます。せいすい編集部としても、決意新たに誌面充実に取り組んで参る所存ですので、ご指導よろしくおねがいします。ところで、令和元年の昨年はどういう一年でしたか。

水野理事長 昨年は、いろんな意味でエキサイティングな年であったと思います。その中から二点あげるとすれば、一点は4月に開設した城東さくら苑。二点目は大阪府内初の地域医療連携推進法人への参画でしょうか。

——城東さくら苑は、清水福社会として10番目の施設ですが、これまでの経験値を集大成した施設のように思います。

水野 その通りです。床数としては2番目の多さになりますが、ユニット型個室100床は、私どもとしては一番大きな特養施設となります。また、

看護師も365日24時間常駐です。さらに少し遅れて苑内に大規模機能訓練特化型デイをオープンしました。ここには理学療法士・作業療法士を常駐配置し、ICT(通信技術を活用したコミュニケーション)や最新リハビリ機器を多数導入しています。まさにグループとして、これまでの経験値を集めた施設となりました。これも内外の関係者の皆様のご支援の賜物と感謝しています。

——地域医療連携推進法人への参画についてはいかがでしょうか。

水野 時代背景としては、少子高齢化や地域包括ケアシステムの構築等が挙げられますが、制度システムが変わらなければならない大きな流れがあるのではないのでしょうか。その趣旨は、地域において、より良い医療・介護サービスの提供が根本であり、そのためには、医療機関相互の機能分担や業務連携を強めた「競争から協調への転換」と

目標に向かって心ひとつに前進を! Seisui

いう視点が重要になってきます。それぞれの医療機関の持つ多様性を生かす制度転換が時代のう勢だと感じています。連携の柱となる具体的な取り組みとしては、今後検討されていきますが、相互ラウンドや共同研修、さらには診療機能の分担強化等が挙げられています。

法人として、この二つを、ワクワク感を持って取り組めたと思います。当然、産みの苦しみも伴いましたが、清水会グループとしての試金石となる大型施設の開設、そして将来の医療機関連携モデル体制としての範を示していけるかという連携法人参画。まさにエキサイティングな一年だったと言えます。

——よくわかりました。そうしたエキサイティングな一年の成果を踏まえて、本年はどのような一年になりそうですか。

水野 本年は、昭和50年のミズノ診療所創設から45周年の佳節の年です。人の一生に例えれば、働き盛りの壮年期に入り、自分らしい生き方が備わる年代になったと言えるでしょう。しかし企業年齢としてはまだ少年期、青年期と言えます。いろいろ経験を積み重ねて清水会ブランドを確立して、地域からさらに信頼と安心を得ていく年にしていかなければならないと決意しています。

——清水会ブランド化とは具体的にはどのような取り組みを意味するのでしょうか。

水野 「ブランド」はもともと、牧場の所有者が、自分の家畜に焼き印を押して、他者の家畜と区別したことに端を発すると言います。今様に言えば、差別化に通じるのではないのでしょうか。その意味で、清水会グループがどのようにユニークなサービスを提供していけるかが問われると思います。それには、医療・介護の技能を高めていくことは当然として、人間力がサービスの質に直結しますから、「人間力育成」に力を入れていく一年にしたいですね。

——内閣府は、2003年に「人間力戦略研修会」を設置しました。これは、自立した一人の人間として、力強く生きていくための総合的な力を養うためのものでしたね。

水野 その通りです。その定義として、知的能力要素、対人関係力要素、自己制御の要素の三点を挙げています。これらを底流にした教育研修を、当グループとしても近年取り組んできました。難しい話はさて置き、私は毎年楽しみにしていることがあります。それは、清水会グループの統括本部が置かれている建物の前のコンクリート道路に、ひとかたまりのクローバーが芽をふくのです。しかも、厚いコンクリート壁をものともせず咲く

のです。毎年、欠かさず少しずつ大きく育っている。その強烈な生命力に勇気をもらうと同時に、私たちの取り組んでいる人間力教育と重なり思いを巡らせることがあります。

——本年は、診療報酬が改定される年になります。

水野 本年の診療報酬の改定は、このようになるのでは、といった予測も出始めています。著名人は、改革の中心になるのは地域包括ケアシステムではないかと語っています。その上で、高齢化、認知症が軸足になるのではないのでしょうか。どちらにしても、超高齢化社会に果たす清水会の役割を明確にイメージしなくてはならない。それも固定観念にとらわれない柔軟な視点と感性が求められます。

——最後に、本年に賭ける理事長の想いをお聞かせください。

水野 昨年感動したことで、今も鮮明に残っているのは、「ラグビーワールドカップ日本大会」です。にわかファンも含めて日本中の心をつかみ取ったのではないのでしょうか。鍛え抜かれた肉体と肉体がぶつかり合うタックルやスクラム。詳しいルールは解らなくても、壮烈な格闘球技であることは間違いありません。理屈抜きで感動しました。そのラグビー用語としてよく使われる「One For All, All For One」この語源のルーツは古く、それによると「一人はみんなのために、みんなは一人のために」との解釈ではなく、「一人はみんなのために、みんなは一つの目的のために」が正解のようです。それぞれの役割の異なる選手が、目標に向かって団結すれば、大きな力となって目的を達成できる。非常に示唆に富んだワンフレーズだと思います。清水会グループが目指す目標に向かって、この精神で挑戦していきたいと思います。

——年初のご多忙の中、インタビューに答えていただきありがとうございました。

水野 私のほうこそありがとうございました。この場を借りて、職員の皆さん、陰に陽に清水会グループを支えてくださっている皆様に感謝申し上げますとともに、本年も倍旧してのご支援をお願い申し上げます。

理念

1. 私達は 医療、介護、福祉を通じ地域に貢献する。
2. 私達は 多くの方々に愛される施設をめざす。
3. 私達は 調和のとれた、豊かな人間性の育成につとめ、誇りと責任を持ち、日々研鑽を重ねる。

橋波リハビリセンターで「一般無料体験会」開催

80代の男性「リハビリの大切さを痛感しました」

橋波リハビリセンターでは、令和元年11月16日(土)13時から16時までの3時間、年齢、男女を問わず、広く市民の皆さんに開放する形でリハビリの「一般無料体験会」を行いました。

これは、センターが休日の土曜日を利用し、さまざまなマシンを使って、リハビリを体験してもらい、センターではどのようなことを行っているのかを知ってもらうことを目的として実施しました。

体験内容は、天井から吊るされた2本のコードで身体のさまざまな部位を支えたり負荷を与えることによって、ストレッチや筋肉増強に効果が期待できる「レッドコード」や、体重を構成している体成分を測定する「In Body(インボディ)」。

音楽を使用し、下肢中心の4つのステップを連続して行うことで持久力の向上を図る「チェアビクス」等。体験し終えた80代の男性は「体力の現状がよくわかりました。リハビリの大切さを痛感します。機会があれば利用したいと思います。」と感想を語っておられました。



「皆様、色々なリハビリ機器を体験」



「集団体操の体験をする皆様」

技能実習生の入職オリエンテーションを開催

令和元年9月・12月にベトナム人技能実習生の入職オリエンテーションが行われました。

9月19日に8名、12月17日に2名のベトナム人技能実習生が来られ、入職オリエンテーションが行われました。技能実習生たちは入職1ヵ月前に来日、その後、約1ヵ月に亘りそれぞれの研修所で講習を受けてこの度、清水会グループに入職となりました。「新技能実習生法案」決定後もなかなか制度の詳細が決まらず、長い間ベトナムで日本語の勉強を続けてきた技能実習生たち。オリエン

テーションでの真剣な姿を見て、感慨深いものがありました。また、彼らも「一生懸命日本の介護を学びます」と決意を述べていました。現在、技能実習生は4つの施設に配属され、3年間の実習に入っています。日本での生活も介護の仕事も、全て初めてのことで戸惑うことも多いと思います。皆さんも技能実習生を見かけたら温かく声をかけてあげてください。



「9月の入職オリエンテーション集合写真」



「12月に入職した技能実習生2名」

いま話題のサルコペニア、フレイルって何?

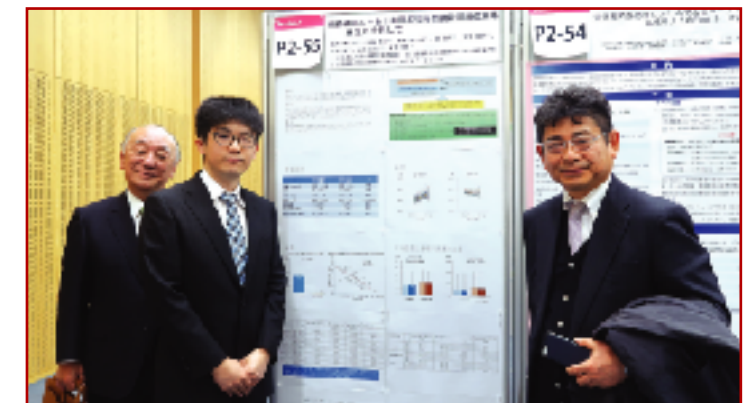
令和元年、11月9日・10日に第6回 日本サルコペニア・フレイル学会大会で、当院のリハビリテーション科 医師 武内孝太郎先生が学会発表致しました。発表テーマは、「高齢者における2年間の短時間機能訓練の効果:体温に注目して」

発表内容は、当法人の橋波リハビリセンターのデイサービスを利用して、高齢者が運動を2年間継続すると、体温が上昇し筋肉量の増加が認められ、フレイル予防の一助になることを言及致しました。最近、新聞やニュースで紹介されているサルコペニアとフレイル。サルコペニアとは、加齢による

筋肉量の減少のこと。またフレイルとは、加齢に伴い身体の予備能力が低下し、介護が必要となる一歩手前の段階のことを表します。サルコペニアもフレイルも、高齢者の機能低下を意味しています。そのような機能低下の状態にならないためにも、無理をせず、ご自身の体力に見合った運動を行い、足や腰に筋力をつけて、転倒・骨折、寝たきりになることの予防をお勧め致します。



「第6回日本サルコペニア・フレイル学会大会」



「学会パネル掲示と武内孝太郎医師(中)、水野智志院長(右)、岩坂壽二名誉院長(左)」

中学2年生の職場体験学習 地域をつなぐコミュニティづくり

令和元年9月3日、守口市立錦中学校の生徒4名の職場体験学習を受入れました。

職場体験学習は、中学生が自分自身の将来の進路や職業について幅広く考えたり、見つめたりする機会をつくり、生徒たちの心の中に「生きる力」を育てていく学習です。当院では1日限りの体験です。スケジュールは、朝9時からの自己紹介とオリエンテーションに始まり、病棟、リハビリ室、薬局、放射線検査室など院内の部署を見学。その後、看護補助者業務を体験しました。体験内容は、シーツ交換や配膳準備、配茶(患者さんの元へお茶をお届けする仕事)など。当初、慣れない場所でハラハラドキドキの様子でしたが、患者さんに関わる病院という職場で働くことの厳しさや、人とのコミュニケーションの大切さなどを改めて学習されたようでした。体験後、「普段経験できないことが経験できて、これからの将来を考えるうえでとてもプラスになりました」と感想をいただきました。私たち職員も生徒の方々の助けになれたことを嬉しく思っています。この後にも、他3校からの職場体験学習に協力させていただきました。今後も地域をつなぐコミュニティづくりに努めてまいります。



「血圧測定について学習する生徒」



「シーツ交換に挑戦する生徒」

クローズアップ close up!

第34回 守口市民まつり

清水会グループが参加
守口の5事業所がブースを出展してアピール

令和元年11月2日(土)、3日(日)の両日、第34回守口市民まつりが、新しくなった大枝公園と京阪守口市駅前カナディアンスクウェアの2会場で開催されました。「語りあい、みんなで創ろう守口の未来を」のテーマで繰り広げられたまつりには、延べ3万5千人の市民が参加し、にぎわいました。清水会グループでは、グループの紹介、魅力、活力を発信することを目的として、11月3日(日)にブースを出展しました。場所は、大枝公園多目的球場で、午前10時から午後4時までの6時間。参加したのは、守口市に事業所がある「鶴見緑地病院」「ケアハウス鶴見緑地」「有料老人ホーム 鶴見緑地」「特別養護老人ホーム 鶴見緑地苑」「橋波リハビリセンター」の5施設が中心となって1ブースを出展。出展内容としては、寝たきり予防をして、元気に過ごしていただくことをアピールしていく方向性で進めていき、各施設での予防対策、ドクターメドマーを使っ

ての訓練内容などを盛り込みました。体験としては、ドクターメドマーを一人5分程度体験していただきましたが、された方からは「このリハビリ機器があるならリハビリセンターに通ってみたい」などの感想をいただきました。ブースには、約200人の市民の皆さんがご来場になりました。



「守口にある5事業所で参加しました」

気になる症状【Q&A相談コーナー】

Q: 節々が痛いんですがリウマチでしょうか

A: 節々(関節)が痛む病気はたくさんありますが、その代表は「変形性関節症」と「関節リウマチ」です。変形性関節症は、関節にある軟骨がすり減ってしまうことで、痛み・こわばりなどが起こる病気です。ひざ関節や股関節、足関節などによくみられます。関節リウマチも関節に起こる症状は似ていますが、その原因や病気の進み方には違いがあります。変形性関節症では、体重などの負担がかかりやすい膝関節や股関節などにだけ症状が起こります。リウマチの場合は、手の指など比較的小さな関節から症状が起こり始めます。またリウマチは全身性の病気のため、全身のだるさ・微熱などが起こることもあります。リウマチは免疫の異常が関係しているので、治療では免疫の異常を抑える薬を使って、炎症や関節の破壊を防ぐことが行われます。リウマチかどうかを診断する血液検査に、「リウマトイド因子」があり、人間ドックなどで数値が高いと言われ受診される方もいらっしゃいます。しかし、リウマトイド因子が陽性ということと、



鶴見緑地病院
重坂 実 医師
Shigesaka Minoru

関節リウマチという病気を持っている、ということとは一致しないことも多いです。また、リウマチの2割程度の患者さんはリウマトイド因子が陰性ですので、陰性だからリウマチでないということではありません。適宜、ご相談いただければと思います。

EVENT イベント

第14回 新森まつり

令和元年10月20日 第14回新森まつりに
参加させていただきました!

旭さくら苑居宅介護支援センターでは、新森まつりに第7回から毎年参加させていただいております。前回に引き続き、今回もIn Body(インボディ)測定を行いました。In Body(インボディ)とは、体の成分である体水分量や筋肉量などを測定する高精度体成分分析装置であり、スポーツジムなどで使用されているものです。In Body(インボディ)測定は前回に続き2回目。前回との比較で立ち寄ってくださったたり、普段このような機器での測定はできないため測ってみたいと立ち寄ってくださった方がいたり、11時のコーナー開始から14時の終了時間までに総勢77名と多くの方が測定にいられました。旭さくら苑ではこの数年間、新森・清水地域のおまつりに毎年参加させていただいております。地域住民の皆様にとって旭さくら苑が身近であるよう、これからも地域に根ざし、地域に貢献できるよう邁進してまいります。



「子ども達が集まり
大賑わいでした」



「In Body(インボディ)
体験していただきました」

レシピ紹介コーナー 栄養課



recipe

【材 料】ナス.....3本
(2人分) 出汁.....300cc
砂糖.....大さじ1
みりん.....大さじ2 ☆
薄口醤油.....大さじ2
ネギ.....お好みで
糸切り唐辛子.....お好みで

介護保険特定施設 ケアハウス鶴見緑地
管理栄養士 小多田 万仁
Otada Kazuhito



ナスの煮浸し

ナスが持つ成分に『ナスニン』と言われるものがあります。これは、ポリフェノール系の一種でアントシアニン系の色素です。このナスニンは抗酸化作用を持ち、動脈硬化や老化の予防、脳や肝臓の働きを活性化してくれます。ナスは、夏野菜の代表ではありますが、今は年中いただける野菜です。様々な効果があるので、作って食べてみてください!

【作り方】

- ①☆の出汁を合わせて沸かす。別に熱湯も用意しておく。
- ②茄子を一口大にカットする。
- ③180℃の油でナスを揚げる。
- ④ナスをザルにあげ、①で用意していた熱湯をかける。
- ⑤①の合わせ出汁に④のナスを入れ、5分ほど煮る。
- ⑥冷蔵庫に入れて冷やし、味をしみ込ませる。
- ⑦食べる量をレンジで温め、ネギや唐辛子を添えて完成。